

第29回日本助産学会学術集会のご案内

島田 真理恵

上智大学総合人間科学部看護学科

第29回学術集会は、6年ぶりに東京で開催いたします。開催にあたり、学術集会の概要についてご案内します。

「健やか親子21」次期計画では、基盤課題として“切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策”が挙げられています。さらには、女性の健康を包括的に支援することを目的とした施策も検討されています。このような社会の動きに呼応して、助産師がどのように研究や活動をしていくかは助産師と支援対象である女性の今後にとって、非常に重要と考えられます。

そのため、助産を取り巻く最新情報と検討すべき課題について、参加者の皆様と共有し、意見交換できるようなプログラムをご用意しました。基調講演、特別講演では、これからの人々の生活や世界全体の母子保健の方向性を確認していく予定です。シンポジウムでは、「助産師教育の将来ビジョン」や「産科医療補償制度と医療安全」「健やか親子21」次期計画について、各シンポジストの方々からご意見をいただきます。また、「助産師出向支援モデル事業」「助産業務ガイドライン2014」や「性暴力被害者支援と社会の動き」などについても講演、ワークショップで情報提供いたします。周産期メンタルヘルスや産褥期の骨盤底機能障害等、すぐに実践に役立つ話題もご提供いたします。

さらに女性とともにある助産師ならではの学会としたく、子育て支援に関連する市民公開講座も2講座をご用意いたしました。プレコングレスでの市民講座は、子育てNPOの皆様の企画による子

育て世代が考える、今ほしい子育て支援についてのシンポジウムです。大会1日目午後の市民公開講座は、教育評論家の尾木ママこと尾木直樹氏の講演を予定しています。

本学術集会が、テーマのように少しでも“助産のちから”をエンパワーできることを願い、準備を行なっています。詳しくは、学術集会ホームページをご覧ください。学術集会参加と春の東京を楽しむという2つの目的で、ぜひ、ご参集いただけましたら幸いです。

①



テーマ

「社会をうごかす助産のちから
～女性、母子と家族への切れ目ない支援を実現するために～」

会期

プレコングレス：2015年3月27日(金)

学術集会：2015年3月28日(土)・29日(日)

会場

きゅりあん(東京都品川区立総合区民会館)

会長

島田 真理恵(上智大学総合人間科学部看護学科)

ホームページ

<http://web.apollon.nta.co.jp/jam2015/>

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

第37回 JALC 母乳育児支援学習会 in 東京

●日時

1月25日(日)

9:45~16:00

●会場

シェーンバッハ・サポー

(東京都千代田区平河町2-7-5)

●プログラム

「母乳育児のポリティクス」

「舌小帯」

「母乳分泌の生理と分泌不全の支援」

「ビタミンDと鉄」

●参加費

◎事前登録

会員 9000円, 非会員 1万4000円, 学生 3000円

◎当日参加

会員 1万円, 非会員 1万5000円, 学生 3000円

●申し込み方法

JALCの公式サイト(<http://jalc-net.jp>)をご覧ください

●事前登録申し込み受付, 参加費払い込み締切

1月5日(月)

●問い合わせ先

第37回 JALC 母乳育児支援学習会(in 東京)運営事務局

TEL: 052-262-5070

FAX: 052-262-5084

e-mail: cljalcc@c-linkage.co.jp

公益社団法人 全国助産師教育協議会 助産学臨床指導者/専任教員研修会

【東京会場】

●日時

2月11日(水・祝)10:00~15:45

●会場

東京女子医科大学看護学部 女性

生涯教育支援センター2階
(東京都新宿区河田町8-1)

●プログラム

「CTGの判読」脳性麻痺の事例検討から

「母体大量出血時の対応」

「助産師と記録」

●定員

80名

●申し込み先

東京女子医科大学 担当: 潮田千寿子

e-mail: ushioda.chizuko@twmu.ac.jp

【広島会場】

●日時

3月14日(土)10:00~15:45

●会場

県立広島大学 サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5・6階)

(広島県広島市中区大手町1-5-3)

●プログラム

「妊娠・分娩期のフィジカルアセスメント(脳神経・循環・代謝に異常をきたす疾患を中心に)」

「陣痛促進剤と輸液ポンプ(産婦人科診療ガイドライン, 産科医療補償制度の再発防止委員会の原因分析から)」

「SNSから知る情報と倫理」

●定員

100名

●申し込み先

県立広島大学 担当: 藤井宏子
e-mail: josan0314@pu-hiroshima.ac.jp

●テーマ

助産実践能力を高める

●参加費

会員 5000円(会員校実習施設指導者含む), 非会員 8000円, 資料代 1000円

●申し込み方法

①参加希望する開催地, ②氏名,

③連絡先(必須), ④専任教員または臨床指導者のいずれかを明記のうえ, メールにて各会場の担当者までお申し込みください。

●問い合わせ先

公益社団法人 全国助産師教育協議会事務局

TEL: 03-3866-3017(火・金のみ対応)

HP: <http://www.zenjomid.org/>

第40回全国助産師教育協議会研修会

●日程

2月28日(土)・3月1日(日)

●会場

愛仁会看護助産専門学校

(大阪府高槻市古曽部町1-3-33)

●プログラム

◎ワークショップ「学生の学ぶ力を育てる」

◎教育講演「魅力的な教員力の獲得を目指して」

◎シンポジウム「助産師教育の将来ビジョン」

ほか

●参加費

会員・会員校および会員校の実習指導者 7000円, 非会員 1万円, 別途資料代 1000円

●申し込み方法

全国助産師教育協議会のHP(<http://www.zenjomid.org/>)の申し込みフォームより申し込んでください。

●申し込み締切

2月10日(火)

●問い合わせ先

愛仁会看護助産専門学校内事務局
TEL: 072-681-6031